

施策評価シート(平成24年度評価実施)	担当部課名	農林水産課	関連部課名	農林水産課
基本目標	賑わいと元気あふれるまちづくり【産業】			
施策名	水産業			
魅力ある水産業の育成にむけて、加工・販売などを含む事業の高付加価値化、稚魚の放流などの育てる漁業の振興、旅館や飲食店との連携による特産の漁獲物を使った料理の開発と地域ブランド化、後継者の確保などの取組を推進します。				
施策が目指す蒲郡市の将来の姿				
<ul style="list-style-type: none"> <li>●漁業者、水産業関係団体等が一体となって安定した水産業経営が行われています。</li> <li>●「獲る」漁業から「育てる」漁業へ、水産資源の育成と保護を推進しています。</li> </ul>				

#### ◆具体化した施策の取り組み実績

##### 1 安定した経営基盤の充実

項目	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度計画
漁村活性化総合対策	製氷機老朽部品交換 1,359千円	漁港内作業用フォークリフト 更新 957千円	鮮度維持用海水ポンプ 更新 1,397千円

##### 2 育てる漁業の推進

項目	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度計画
環境・生態系保全活動支援事業	交付額 1,450千円	交付額 1,450千円	交付額 1,200千円
抱卵ガザミ放流事業(放流数・委託料)	355尾 380千円	288尾 380千円	292尾 380千円

##### 3 ブランド化とPRの充実

項目	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度計画
蒲郡メヒカリ地域団体商標登録推進	委託料 200千円	委託料 250千円	委託料 250千円

##### 4 後継者の育成支援

項目	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度計画
新規漁業就業者奨励金(対象者・支給額)	1人 150千円	5人 650千円	2人 250千円
魚料理教室開催(親子教室・一般)	年2回 親子12組 一般12人	年2回 親子12組 一般12人	年2回 親子12組 一般12人

◆評価指標

指標名	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	将来目標
市費投資分漁獲量割合	目標値		0.56t	0.55t	
	実績値	0.55t	0.54t		平成32年度
	目標値				
	実績値				平成32年度

◆指標の説明・考え方

指標名	説明・考え方
市費投資分漁獲量割合	本市漁獲量(t)／決算額(千円) 前年比較で増を目指す

◆指標の分析

水産振興費の決算額は平成22年度は7,566千円、蒲郡市における漁獲量は4,185tであり、平成23年度は7,758千円、漁獲量は4,170tであった。前年比で投資額は増えたものの漁獲量は減っているが、直ちに投資内容の検討を必要とする大きな変動と言えない。これについては、補助金等で投資したものが当該年度の漁獲量に直ちに反映されるだけでなく、また、荷揚げ施設など漁獲量とは直接結びつかないものもあるため、短期的でなく長期的な評価での判断を行う。

水産振興の目指すものとして漁獲量と収益の増が考えられる。漁獲量を指標の柱としたのは、付加価値の高い水産物の収量を考えるとき、売上高を指標とすべきであるが、データ入手の点から漁獲量としたものである。

◆今後の方針

施策の課題  
担い手の高齢化、後継者不足による漁業者の減少が深刻であり、漁獲量の減少及び魚価の低迷による漁業経営の悪化など、厳しい状況が続いている。

今後の施策展開  
漁業後継者育成事業の新規漁業就業者奨励金の申請状況は、平成20年度は1人、平成21年度は0人、平成22年度は1人、平成23年度は5人、平成24年度は2人であり、直近2年間の状況から言えば、明るい兆しが見えてきており、この事業を継続し漁業者の減少の食い止めと若返りを図りたい。蒲郡メヒカリのブランド化については、蒲郡メヒカリの広域的な認知度が重要なため、県内はもとより隣接県までを視野に入れた各種の催し物でのメヒカリの唐揚げの出店や、店頭でのぼり掲示、地域企業の社員食堂メニュー採用、料理教室での調理方法の紹介などの取組を行っていく。

課長評価	構成事業の進捗状況	B: おおむね計画どおり進行している。
	施策の進め方	A: 現状のままでよい。
	コメント	漁業後継者は若干増加している傾向にあるが、漁業経営の安定化とまではいっていない。獲る漁業から育てる漁業への支援も引き続き行い、活性化を図りたい。

部長評価	施策の進捗状況	C: 目指す将来像実現に向けて計画より進行が遅れている。
	コメント	本市は水産試験場本場や県内唯一の水産高校を擁するなど県内有数の漁業基地であったが、漁協や市場の統合がうまくいかず、漁業の衰退が著しい。農業と同様に意欲と能力のある担い手の育成・確保に取り組んでいく必要がある。

施策に属する事務事業一覧

総合計画	所管課	番号	事業名	人件費を除く事業費(千円)	人件費(千円)	人工	総合評価	事業の種類	市長コメント	実施計画
2-2	農林水産課	288	漁業資金貸付制度事業	241	950	0.11	A	才	3	×
2-2	農林水産課	289	漁村活性化総合対策事業	957	2,092	0.26	A	才	3	×
2-2	農林水産課	290	漁業振興事業	5,108	2,850	0.34	A	才	3	×
2-2	農林水産課	291	環境・生態系保全活動支援事業	1,452	1,331	0.16	B	才	3	○